



夢・チャレンジ

郡山市立安積第二小学校
令和6年3月22日
学校だより 3月号
3月22日現在児童数 325名

【安積第二小学校の教育目標】 「花と緑と思いやり ひとみ輝く二小の子」

<安積二小の教育 2023>～ 卒業と進級の喜びの3月。支えていただいた皆様に感謝！

令和5年度卒業証書授与式！卒業生54名が未来へと羽ばたきました！

令和5年度卒業証書授与式は、卒業生、保護者、在校生代表の5年生、教職員、PTA会長、学校運営協議会委員の出席のもとに挙行いたしました。式辞の中で、自分の力を十二分に発揮し精一杯頑張った6年生に、校長より次のようなお祝いのメッセージを贈りました。

【創立148周年の卒業生として巣立つみなさんの卒業をお祝いいたします】

小学校6ケ年の課程を修了し、創立148周年という新たな歴史を刻んだ年の安積二小の学舎から巣立つ54名の皆さん、卒業おめでとうございます。心からお祝いいたします。

皆さんは、今年の3月11日で発生から13年目となった東日本大震災の次の年度に生まれ、その6年後の平成30年4月、安積二小創立百143周年の年に入学し、学びをスタートしました。6年前、自分の背中よりも大きかったランドセルは、今では小さく感じる程に皆さんは心身共に大きく成長しました。

【コロナの第5類変更に伴い、対面での学習が4年ぶりに可能となった喜びを実感！】

3年生から5年生までの3年間は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、毎朝の検温、三密回避、マスクの着用、換気、給食時の黙食等に全校をあげて取り組む中で、教科等の学習、バスを利用しての見学学習など、様々な学習と体験を積み重ねてきました。

小学校最後のこの1年間を振り返ると、令和5年5月のコロナ第5類への変更により、4年ぶりに対面での学習が可能となった喜びを実感しながら、全力で取りくんだ「紅白対抗の運動会」「郡山市内小学校陸上競技交歓会」「全校遠足」「修学旅行」。そして今や、「一人一台のタブレット端末を調べ学習や発表に活用し、デジタル新聞を毎朝読むことが当たり前となった学校生活」。その時その瞬間の皆さんの真剣に取り組む姿やチームワークを大切にしたい思いやりの姿に触れ、感動と勇気をたくさんいただきました。

【DXやSDGsの社会の中で高い志を持って、夢の実現に向かって挑戦を！】

門出にあたり、「高い志を持って、夢の実現に向かって挑戦を！」というはなむけの言葉を贈ります。「高い志」とは「強く心に決めたこと」「決意」であり、「夢」とはなってみたい自分への目標のことです。高い志を持つことで夢や目標は、ぶれることなく確かなものになり、その夢の実現を目指す過程において、どんな困難に直面してもそれを乗り越える強い意志と知恵、努力、諦めない粘り強さで挑戦し続けることができるはずです。

令和という時代は今や、デジタル変革「DX」や誰一人取り残さない「SDGs」の単語を毎日のように見聞きする程、社会は大きな変革の時を迎えています。日本中の全ての小学校にグローブを贈り、小・中・高校生の海外留学ホームステイプレゼントを発表したロサンゼルス・ドジャーズの大谷翔平選手のように、日本人が海外でも活躍する時代になり、これからは誰もが世界的に活躍できるチャンスが益々増えていきます。

こうした変化の激しさがますます加速していく社会だからこそ、皆さん一人一人が、自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の担い手となることを願っています。

1年生から5年生まで全員が体育館で対面により挙行した修了式！

令和5年度修了式は、3月21日に1年生から5年生の全員の児童が出席して体育館で対面により挙行いたしました。はじめに修了証書授与は、進行の先生から「第5学年」と呼名されると5年生全員が起立し、代表者が壇上で修了証書を授与された時に礼を合わせ、代表者が自席に戻ったところで着席しました。このことを同じように4年生から1年生まで続け、各学年が修了証書を授与されました。続いて、校長より式辞で次のように話をしました。

- 修了証書は、1年生から5年生までの271名の1年間頑張ってきた足跡の記録。
- 学期末の学習のまとめを頑張り、タブレット端末を使った学習も当たり前になったこと。
- 4月に新6年生は「全国学力学習状況調査」が、新4年生から新6年生は「ふくしま学力調査」が行われるので、春休みは今の学年の学習のまとめにしっかり取り組んでほしいこと。
- 「早寝、早起き、朝ごはん、ゲーム減らして読書&お手伝い」を合い言葉に、規則正しい生活をし、交通事故などにあうことなく安全に過ごし、4月8日に元気に登校すること。

在校生が卒業のお祝いを心から伝えた「6年生を送る会」！

書道家 菅野陽華先生からの卒業プレゼント「書道パフォーマンス」！

2月16日に5年生の企画・運営により、1年生から5年生までの在校生全員で6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」を体育館で対面により実施しました。

6年生は、1年生から5年生までが学年ごとに工夫して発表する姿に嬉しさで笑顔一杯になりました。また、5年生は安積二小の歴史と伝統の継承に決意を確かなものにしました。

2月28日に書きぞめでもご指導いただいた書道家 菅野陽華先生をお迎えして、卒業プレゼントとして書道パフォーマンスを披露いただきました。6年生4名はリクエストした漢字4文字「希」「高」「善」「努」を菅野先生と一緒に魂を込めて屏風に書きました。この作品は、卒業式会場入口に展示しました。



6年生を送る会「6年生入場」



6年生への卒業のお祝いと感謝を伝える各学年の発表



菅野陽華先生 書道パフォーマンス「一緒に書きました」

SNSのトラブルに巻き込まれることのないようお子様と確認願います！

- ◆ **ルールを子どもと一緒に作り**、文章化して掲示するなどの「見える化」を工夫する。
- ◆ お子様の使用している機器（スマホ・ゲーム機）について、しっかりと調べる。
 - ★ 有害な情報の有無、フィルタリング機能が付いていること。
 - 特に、家の人のスマホを借りて使用している時には、有害サイトに絶対にアクセスしないことを必ず約束して、守っているかを定期的に確認ください。
- ◆ **情報モラルを徹底**して、SNSのトラブルに巻き込まれないように注意すること。
万一、トラブルが発生した場合は、家の人に必ず知らせること。

